

統計調査関係功労者表彰 (自動車輸送統計調査) 奥出雲交通株式会社が受賞



▲受賞された奥出雲交通(株)

国土交通省では、自動車輸送統計調査において、多年にわたり精励し、顕著な功績のあった報告義務者を統計調査関係功労者として表彰されています。

この度、平成29年度国土交通省総合政策局情報政策本部長表彰を奥出雲交通株式会社本社営業所が受賞されました。多年にわたり、正確かつ迅速な報告に努められた功績が顕著であったことが認められました。

第37回ダム建設功績者表彰 NPO法人さくらおろちが受賞



▲勝田町長とNPO法人さくらおろちの皆さん

NPO法人さくらおろちが尾原ダム周辺で取り組んできた上下流の地域間交流を通じて、治水に対する相互理解を深めたことが評価され、一般社団法人日本ダム協会のダム建設功績者表彰を受賞されました。

受賞について、宇田川和義理事長は「流域すべての皆様にご協力いただいた結果が評価され受賞となりました。今後も引き続きご協力をいただきながらダム湖を活かした地域づくりに取り組みたい」と話されました。

県知事表彰 「頑張っているリーダー」 松原光男さんが選ばれる



▲受賞された松原代表取締役

島根県知事表彰のしまねの農林水産業・農山漁村「頑張っているリーダー」に雲南管内から松原木材産業有限会社の松原光男代表取締役(三沢)が選ばれました。

松原さんは、町内の木造公共建築物が建設される際、町内の製材各社に働きかけ、多くの公共建築物に地域の製材品を供給されてきたほか、地域貢献として三成公園に丸太から作られたオブジェを寄贈・設置されていることなどが評価されました。

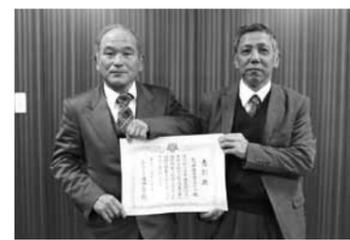
平成29年度島根県各種功労者表彰

各分野において県勢の発展に大きな貢献があった方を島根県知事が表彰される島根県各種功労者表彰で、本町から3つの分野で3名の方と1団体が受賞されました。受賞おめでとうございます。

農林水産功労者表彰

仁多郡林業研究グループは、多年にわたり林業技術及び林業経営の研究改善に努め、地域林業の振興に寄与されました。

森林整備の重要性を普及する活動や次世代の担い手育成に向けた活動のほか、副業的自伐林家の育成、森林整備を地域振興につなげる活動が行われています。



▲受賞された仁多郡林業研究グループの響繁則会長(左)と安部久副会長(右)

自然環境功労者表彰

多年にわたり環境省自然公園指導員等を務め、地域における自然保護に寄与された岩佐捷治さん(横田)が受賞されました。

岩佐さんは、横田山の会に所属され、比婆道後帝釈国定公園の船通山や吾妻山の登山道整備のほか、山の自然環境保護活動を行ってきたことが評価されました。



▲受賞された岩佐さん

功労者表彰

多年にわたり町議会議員を務め、地方自治の伸展に寄与された景山孝志さん(三沢)、松崎正芳さん(八川)が受賞されました。

景山さんは旧仁多町から通算して17年11カ月、松崎さんは旧横田町から通算して15年5カ月、町議会議員として町政に参画し、地方自治の発展に尽くされました。



▲受賞された松崎さん(左)、景山さん(右)

森林保全の大切さを学ぶ 子供版きこりプロジェクト



▲参加した横田中学校の生徒たち

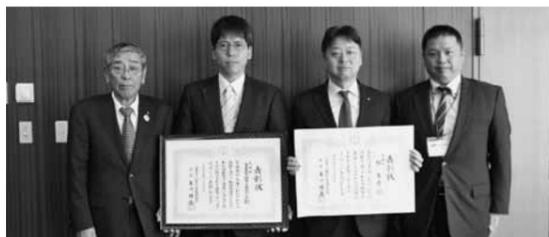
「子供版きこりプロジェクト」が町内両中学校の1年生を対象に、三成八幡宮の参道脇の森で行われました。

この取り組みは、林業体験を通じて、森林保全の大切さを知らせようとし、「健全な森を次世代に」を合言葉に活動をする奥出雲町オロチの深山きこりプロジェクト実行委員会の主催で行われています。

仁多中学校は10月中旬に、横田中学校は11月中旬に座学と実技が併せて行われました。

当日は、生徒たちが伐倒、造材、集材、積込の4班に分かれ体験しました。伐倒班は、倒れ易いように予め準備した立木にロープを掛け、力を合わせて引き倒しました。また、造材班はのこぎりをを使って枝木を落とし、積込班はロープを使ってトラックに積み込む体験をしました。

(公財)日本PTA全国協議会会長表彰 団体・個人の部で受賞



▲左から勝田町長、荒木仁会長、杠さん、塔村教育長

PTA活動に優秀な実績を挙げているPTAを表彰する公益財団法人日本PTA全国協議会会長表彰において、本町から団体の部で阿井小学校PTA、個人の部で島根県PTA連合会副会長などを務められた杠康彦さんが受賞されました。

阿井小学校PTAは、昭和23年2月に「父母と教師の会」として組織されて以降、活動を続けられ、現在は4つの専門部(研修部、広報部、厚生部、環境部)を設置し、工夫を凝らした活動が行われていることが評価されました。

また、杠さんは平成19年度から平成28年度まで横田小学校・横田中学校PTA、仁多郡PTA連合会、島根県PTA連合会、中国ブロックPTA協議会において要職を務められ、PTA活動の活性化や保護者の意識高揚に取り組まれてきたことが評価されたの受賞となりました。

第19回米・食味分析鑑定コンクール国際大会 国際総合部門で金賞受賞



▲中央左が土屋さん、中央右が仁多米(株)の内田康也部長

11月25、26日にかけ、第19回米・食味分析鑑定コンクール国際大会が山形県真室川町で開催されました。

国内外からの出品総数5,551点のうち、国際総合部門に43点が出選され、その中から奥出雲仁多米株式会社の出品米が3年ぶり7回目の最高賞となる金賞を受賞されました。

また、栽培別部門環境王国において、本町の環境保全型農業推進ネットワーク榊名田姫の土屋裕道さんが特別優秀賞を受賞されました。

全国町村監査委員協議会会長表彰 谷尻一徳さんが受賞



▲受賞された谷尻さん

奥出雲町代表監査委員の谷尻一徳さん(阿井)が全国町村監査委員協議会会長表彰を受賞され、11月1日に東京都で開催された平成29年度監査委員全国研修会において表彰式が行われました。

谷尻さんは、平成22年4月の就任以来、財務に関する事務執行、その他行政運営の監査事務に尽力され、町村自治の振興発展に貢献された功績が認められたの受賞となりました。

8020よい歯のコンクール表彰 石原好輝さんが受賞



▲受賞された石原さん

島根県歯科医師会主催の「8020よい歯のコンクール」において、石原好輝さん(三成)が優良賞を受賞されました。

石原さんは現在82歳で自分の歯を30本保有され、毎日朝・夕2回の歯磨きを行い、昼は大きめの歯間ブラシ2本を使い分けて歯磨きが行われています。また、3カ月に1回のペースで歯科医院を受診されています。

歯と口の健康は日々の手入れが大切です。かかりつけ歯科医院を持ち、定期的なメンテナンスに行きましょう。